

入学・入園おめでとう

こじゅりんこども園

4/8



62人

町内の桜が見ごろを迎えた4月上旬に、町立こども園、小・中学校において入学（園）式が行われました。

来年度に統合する各小学校では、最後の新入学児童が上級生や保護者らに迎えられ、先生に一人ずつ名前を呼ばれると、元気よく返事をしていました。また、東庄中学校では、新入学代表の松尾望さんが「何ごとにも挑戦し、東庄中の一員として努力していきたい」と、誓いの言葉を述べました。

新入生の皆さんは、期待に胸を膨らませ新たな学校生活を歩み始めました。

笹川小学校

4/9



38人

神代小学校

4/9



14人

石出小学校

4/9



11人

橘小学校

4/9



10人

東庄中学校

4/9



112人

東城小学校

4/9



14人



受け継がれる伝統

左右大神の神楽 舟戸区

うらかな春の陽気となった4月6日(土)に、天下泰平と五穀豊穡を祈願する、左右大神の例大祭が開催されました。神楽殿の前には、家族や友だち同士で訪れた子どもたちも多く集まるなど、たくさんの地域住民が見守る中、十二座の神楽が舟戸区の青年により奉納されました。

伝統の見事な舞が披露されると、拍手や歓声が沸き起こり、奉納されたお菓子やお餅が投げられると、縁起物を取ろうと、さらに賑わいを見せました。

笹川の神楽 当番区・鹿野戸区

4月5日(金)、6日(土)に諏訪大神で春季大祭が行われ、当番区である鹿野戸区により、五穀豊穡と豊かな恵みを祈願し、十六座の舞が神楽殿に奉納されました。

伝統の神楽を目当てに、たくさんの観客が集まり、境内では、縁日や出店を楽しむ子どもたちの姿も多く見られました。軽やかな笛や太鼓の音に合わせ、力強い舞が披露されるなど、演目が進むにつれ、場内は熱気を帯びて、大いに盛り上がりを見せていました。

空手の関東大会で師弟が活躍！

和道会全関東空手道競技大会

3月に行われた和道会全関東空手道競技大会において、明花塾コーチの林さんが優勝し大会を2連覇、塾生の菅谷さんらも入賞するなど、師弟で活躍しました。



組手 一般女子 優勝

林 優花さん(新田) 明花塾

昨年の大会で優勝しているため、プレッシャーがありました。仕事やケガもあり、十分な練習は行えませんが、気持ちをリセットして、試合に臨みました。大学で活躍する選手や体が一回り大きい選手が大勢いる中で、気持ちを強く、攻めの姿勢を忘れず、タイミングや間合い、流れを読み戦いました。完璧な状態でなくとも、優勝できたことは自信につながりましたね。

夏の全国大会や国体に向けて、ケガや体の状態を調整し、上を目指して、個人も団体も挑戦したいです。

組手 中学校男子有級 優勝

菅谷 祐斗さん(舟戸) 東庄中学校3年 明花塾

ケガや手術の影響もあり、昨年は出場できなかったため、優勝できて、本当にうれしい。今後は、突き技を極め、次の大会も全国大会出場を目指して頑張りたい。



組手 小学校5年女子 3位

菅谷 葵さん(舟戸) 神代小学校6年 明花塾

試合では、蹴り技がうまく決まらなかったため、蹴りの精度を高めていきたい。次は、県空手道大会での優勝を目指し、全国大会でも活躍したい。

